

社会資本総合整備計画

計画の名称	沿岸部における公園整備による防災機能の充実(復興基本方針関連(全国防災))			
計画の期間	平成22年度～平成26年度	交付対象	和歌山県	
計画の目標	沿岸部における公園整備を通じて、東海・東南海・南海地震に備えた防災機能の充実及び平常時における都市公園の利便性向上を図る。			
計画の成果目標(定量的指標)				
指標の定義等		現況値 (H22当初)		目標値 (H26末)
紀三井寺公園、秋葉山公園県民水泳場における災害時の収容能力		0人	→	19,000人
紀三井寺公園、秋葉山公園県民水泳場における有料施設の利用者数		23万人	→	30万人
紀三井寺公園、秋葉山公園県民水泳場における競技会の開催数		290件	→	320件
			→	
			→	
交付対象事業の概要				
事業区分	事業箇所・事業名 (路線・河川名等)	主な事業内容	実施箇所(市町村)	全体事業費 (百万円)
A1 都市公園事業	紀三井寺公園	陸上競技場、野球場、球技場、外構等 15.1ha	和歌山市	5,180
A2 都市公園事業	秋葉山公園	水泳場、外構等 2.5ha	和歌山市	10,060
A3				
B 関連社会資本整備事業				
C 効果促進事業	進入路、案内標識整備	舗装補修・植樹整備等、案内標識設置	和歌山市	80
全体事業費(A+B+C)				15,320
その他関連する事業(地域自主戦略交付金)				

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 沿岸部における公園整備による防災機能の充実(復興基本方針関連(全国防災))

都道府県名: 和歌山県

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○

計画の名称	沿岸部における公園整備による防災機能の充実(復興基本方針関連(全国防災))		
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)	交付対象	和歌山県



1-A-2
秋葉山公園県民水泳場整備事業

1-C-2
案内標識整備事業

1-C-1
都市公園進入路整備事業

1-A-1
紀三井寺公園整備事業

国道26号

南海本線

JR阪和線

国道24号

JR和歌山線

紀の川

国道42号

JR紀勢本線

阪和自動車道

